

愛知県児童総合センター

ア

ー

ト

切り取り線

2017

9/16 | 土 | - 10/1 | 日 |

11:00 - 19:00

金曜 - 日曜日、祝日のみ開館

オープニングイベント

9/16 | 土 | 14:00 - 16:00

トークイベント

10/1 | 日 | 14:00 - 16:00

会場 | アートラボあいち



ニ

主催：
アートラボあいち、愛知県児童総合センター

アートラボあいち

ア

イ

ウ

エ

展示

汗かくメディア2016年受賞作品

《あまもり》

何も無い空間の特定の場所にバケツやタライなどの物を持っていくと音が落ちた音がします。作品の体験は、会期中13時から19時までとなります。

体験プログラム

体験中 14:00-19:00

(但し、10/11日のみ16:00-19:00)

展示されるあそびのプログラムを別紙に体験することができます。

予約不要、参加無料、どなたでも参加できます
(子どもは保護者同伴)

関連トークイベント

10/1日 14:00-16:00

ゲスト:

浅井山清文 (名古屋大学准教授)

田島茂典 (津波防災研究センター)

副田一穂 (愛知県美術館学芸員)

アートあそび

アートラボあいち ART LAB AICHI

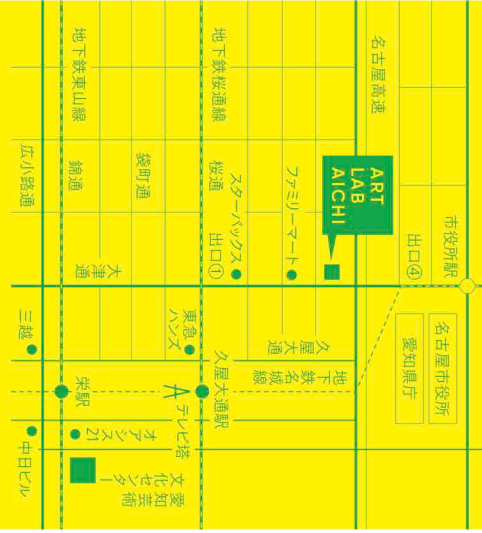
11:00-19:00 (金曜-日曜日・祝日のみ閉館)

名古屋市中区丸の内三丁目4-13

(愛知県庁大津橋分室2階・3階)

TEL&FAX (052) 961-6633

- 地下鉄名城線「市役所」4番出口より徒歩5分
- 地下鉄桜通線・名城線「久屋大通」1番出口より徒歩8分



愛知県児童総合センター(以下、センター)は、1996年に開館した県立の大型児童館です。地域にある児童館などの中核施設として、児童健全育成活動のプログラム開発や普及、子育て支援、職員の研修など、様々な役割を担っています。

他の児童館と異なっているのは規模や役割だけではなく、その大きな特色の一つが、開館当初からアートを意識的に取り入れ、あそびのプログラムを開発していることです。そのなかでは、アーティストと共にプログラムを組み立てることも積極的に行なっています。そうして提供されるプログラムは、教育的に明確な方向づけをしたものや、作品制作のためのワークショップとは異なります。その特異な活動は県内外で注目を集めています。愛知県陶磁美術館やあいちトリエンナーレでは、共同のプログラム開発や、センターでの作品展示など連携が活発に行われています。

今回、センターのこうした活動をアートの視点から見つめ、アートラボあいちで展示会を実施します。一般的には文化芸術から切り離されてしまう児童福祉の活動を、アートを架け橋に見通した時、どんなことが見えてくるのか、実際にセンターのプログラムを体験しながら考察する機会とします。

展示では、センターの特徴的な活動と、約20年の蓄積から選んだあそび、あそびの公募事業「汗かくメディア」から2016年受賞作品《あまもり》を紹介しします。